

# グロントピックス

北海道立林業試験場

No. 4

## 国産の高性能林業機械導入



プロセッサ(GP-30): 林業用クローラトラクタ(KF746)をベースマシンにしています。切り倒した木の枝を払い、材を決められた長さの丸太に切ります。

プロセッサとグラップルスキッドを組み合わせて、間伐材の最も効率的な伐出システムの開発に取り組んでいます。

また、プロセッサについて、枝払い時に生じる皮剥ぎの程度や玉切り時の測尺の精度を調べ、より高性能な作業ができるように機器の改良を進めています。

グラップルスキッド(T-40G): 切り倒した木を、車体の後部に取り付けているグラップルではさみつけて決められた場所(土壌)まで高速で運びます。

